人気温泉旅館ホテル250選限定企画

石川県・和倉温泉

加賀屋

もてなしの心を何より大切に

おもてなしの心を何よりも大切にしています―。石川県・和倉温泉の加賀屋（小田孝信社長）が唱える信条だ。

明治39年創業の同館。屋号には、創業者の小田与吉郎氏が加賀・津幡の出身であることと、天下に響く雄藩加賀百万石のように、大きく飛躍したいとの願いが込められている。

接客・サービス

加賀屋のもてなしの心は、先代女将の小田孝さんの信条から生まれた。「いつもお客さまの満足を第一に考え、働いた」という小田さん。小さな気配り、心配りを基本にした客室係のサービス。そして、今はどこでもみられる習慣、女将による部屋まわりのあいさつは、ここ加賀屋で始まった。

「小田孝は、お客さまには『できません』とは言わないようにして、一人ひとりのお客さまと真剣勝負をするつもりで、サービスにあたりました」（同館）。その心は今も受け継がれている。

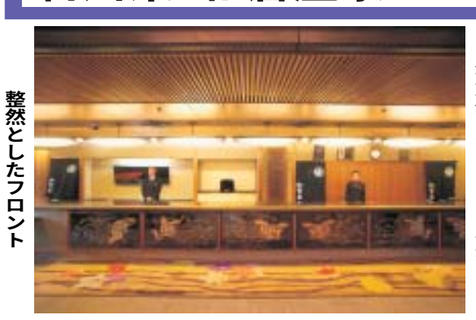
雪月花、能登渚亭、能登客殿、能登本陣の各棟はすべて眺めを重視。七尾湾や和倉の温泉街を一望できる。雪月花18～20階は特別階「浜離宮」。専用フロアで貴賓客のための客室だ。

湯は十返舎一九が効能を書き記すほど全国でも著名な温泉の一つ。姉妹館「あえの風」の浴場も利用でき、両館はマイクロバスで結ばれている。

旅の楽しみの一つ、料理は「お客さまの顔を思い描いて、一つひとつの皿にていねいに盛り付けるよう指導しています」と料理長。連泊の客には料理人が直接部屋に出向き、好みを聞いている。

昨年、東海北陸自動車道が全線開通。東海方面から北陸、能登へのアクセスが飛躍的に向上した。7月3日～10月31日は「能登ふるさと博」が能登全域で、9月18日～11月15日は無名塾の「マクベス」が七尾市の能登演劇堂で開催。和倉温泉も例年以上のにぎわいをみせている。

▽加賀屋は石川県七尾市和倉町ヨ部80番地。☎0767・62・1111。http://www.kagaya.co.jp/


整然としたフロント

エステ　サロン&スパ氣

徳島県・新祖谷温泉

ホテルかずら橋

ケーブルカーで露天へ

ホテルかずら橋（谷口宏社長）は、祖谷川に架かる吊り橋「かずら橋」の観光拠点とともに、温泉自慢の宿でもある。中でも特筆すべきは、自家用ケーブルカーで行く男性用、女性用、混浴の天空露天風呂だ。

男性用を「雲海の湯」、女性用を「樹海の湯」、混浴を「筍の湯」とそれぞれ命名。「天空に広がる星を仰ぎ、雲海を見下ろす」と形容するように、祖谷の大自然を見下ろしながらの豪快な湯浴みを楽しめる。

温泉・浴場

露天風呂に併設した湯上がり処「半兵衛の家」は、囲炉裏を配した茅葺き屋根のクラシックな建物。湯上がりのリラックスタイムを過ごすのに最適だ。

このほか絶景を見下ろす足湯、貸し切り用に昔懐かしい「五右衛門風呂」がある。

このほど、本格的な祖谷の青石造りの露天風呂付き客室「天神」がオープン。名湯をプライベート空間で楽しめる。

▽ホテルかずら橋は徳島県三好市西祖谷山村善徳33―1。☎0883・87・2171。http://www.kazurabashi.co.jp/

雲海の湯（男性）

鳥取県・皆生温泉

華水亭

日本海望む絶景露天風呂

日本海に面した山陰の名湯、皆生温泉。昔、漁師が海中に温かい水が湧いているのを見つけたのが、その始まりといわれる。泉質は弱食塩泉で、天然タラソテラピーとばかりに美容と健康、長寿を求めて多くの観光客がこの地を訪れている。

温泉・浴場

華水亭（伊坂博社長）は、姉妹館の皆生グランドホテル天水とともに同温泉を代表する旅館だ。全室和室で、海を一望するぜいたくな空間のなかでも、特にこだわりを見せるのがやはり温泉だ。4つの大浴場、露天風呂と、同じく4つの貸し切り家族風呂を持ち、館内に居ながらにしてぜいたくな湯巡りが楽しめる。

02年4月に新設された大浴場、男性用「松風の湯」と女性用「大山の湯屋」は、内風呂よりも露天風呂の方が広いというユニークな特徴を持つ。日本海に面するというメリットを最大限に生かし、特に眺望を重視した造りにしている。

また、内風呂にも工夫を凝らした。例えば、冬場は浴室内に暖房を入れ、窓ガラスが曇らないように配慮。屋内に居ても見事な景色を四季を通じて楽しめるようにしている。

このほか松風の湯は檜造りの寝湯を備え、寝ながら眺望を堪能できる。大山の湯屋はマイナスイオンを発生し、健康にいいトルマリンを入れているほか、海と大山の両方が見られる抜群の景観を誇る。

両浴場と同時にオープンした貸し切り家族風呂は、露天風呂「福の湯」「禄の湯」「寿の湯」と、内風呂の「瞑想の湯」。露天風呂は開放感が特徴。内風呂は天井が高く、広々とした雰囲気だ。

館内にはまた、露天風呂付き客室を8室備え、同館ではこれら新しい温泉施設を総称して「湯賓館」と呼んでいる。

伊坂社長は「温泉は自家源泉。大きな浴場と見事な景観でゆったりとした時をお過ごしください」と話す。

▽華水亭は鳥取県米子市皆生温泉。☎0859・33・0001。http://www.kaike-grandhotel.co.jp/kasuitei/index.html

男性露天風呂

女性露天風呂

熊本県・人吉温泉

清流山水花 あゆの里

急流見下ろす絶景露天

自然と歴史に育まれた、日本三大急流球磨川沿いに位置する〝和遊和楽の宿〟清流山水花あゆの里（有村隆徳社長）。

温泉・浴場

木の温もりを感じる純和風のしつらえに、リゾートの雰囲気を調和させた開放感あふれる空間を用意している。

露天風呂付き大浴場「山並みの湯屋と蔵の湯殿」からは、その名の通り美しい南九州山脈の山々を見渡せ、露天風呂付き客室では、球磨川を見下ろす温泉露天を堪能できる。

清流球磨川の音を聞きながらゆっくり温泉に浸かった後は、地元の食材を使った料理と地元球磨焼酎を楽しむのがいい。地下には球磨焼酎28蔵元の約100種類、1千本を用意した焼酎蔵「左蔵」と、あゆの里がセレクトしたワインを貯蔵するワインセラーがある。

客室はユニバーサルルームを用意し、バリアフリーにも配慮している。

▽清流山水花あゆの里は熊本県人吉市九日町。☎0966・22・2171。http://www.ayunosato.jp/

露天・大浴場「山並の湯屋」

長崎県・平戸千里ヶ浜温泉

ホテル蘭風

天然活魚料理と400坪の温泉

長崎県・平戸千里ヶ浜温泉のホテル蘭風（田口満社長）は、目の前が海という絶好のロケーションにある。遠浅で幅1キロの長大なプライベートビーチでは、海水浴はもちろん、ウインドサーフィン、ジェットスキー、カヌーなど、様々なマリンスポーツが楽しめる。さらに1年を通して地引網の体験もでき、教育旅行プログラムとしても人気を博している。

料理・食事

そんな同館がこだわるのは料理と温泉。料理は海の幸がメーンで、天然活魚コーナーでは定置網で取れた天然活魚を漁業組合から買い取り、いけすで泳がせている。好き嫌いを客に選んでもらい、目の前で調理して会食場へ運ぶという趣向だ。

炉端焼きコーナーでは、ちゃんぽん、うどんを気軽に楽しめるほか、活魚コーナーで選んだ魚介類も味わえる。日帰り入浴客の利用も多い。

温泉施設は、西九州最大規模。400坪の敷地に18個の湯船があり、ジャグジー、薬草風呂、海草風呂などバラエティに富む。

露天風呂は湯船が5つ。九十九島を一望する展望大浴場や、庭園風の屋内大浴場など、温泉ざんまいを楽しめる。

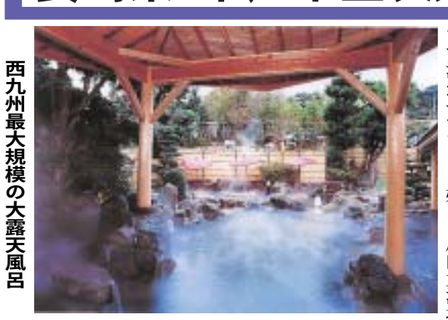
温泉の泉質はナトリウム―炭酸水素塩泉（中性低張高温泉）。神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩など、様々な疾病に効果があるといわれている。

「料理については、平戸の新鮮な海の幸を豊富に使った会席料理を中心に、厳選された素材を使用しております。特に平戸のひらめは、水揚げ高日本一を誇る平戸の志々伎漁協で採れた天然平戸黄金ひらめで有名です」

「温泉は平戸で唯一敷地内に湧出する泉源を持ち、日量110トンの湯量を基本的に掛け流しをしていますが、湯船の総量が75トンのため一部加水、循環を行っています」（田口社長）。

敷地内には本格的な乗馬コースとショートゴルフコースも。とにかくスケールが大きい。

▽ホテル蘭風は長崎県平戸市川内町55。☎0950・23・2111。http://www.hotelranpu.com/


西九州最大規模の大露天風呂

天然活魚をふんだんに使った料理

熊本県・黒川温泉

湯峡の響き 優彩

様々な表情見せる名湯

多くの人から支持を受け続ける熊本・黒川温泉。なかでも筑後川の源流・田ノ原川に沿いに建つ「湯峡の響き 優彩」（高島淳一社長）は、落ち着いた雰囲気のなか、源泉かけ流しの湯を楽しめることで名高い宿だ。

温泉・浴場

同館では敷地内の自家源泉から88度の湯を引湯。毎日入れ替える源泉100％の湯に入浴できるとあって、湯めぐりする人が数多く訪れる。日帰り利用できる「やわらぎの湯場」も趣深いが、一番のおすすめは宿泊者だけに開かれた湯空間「まほろばの湯場」。窓一面にモウソウダケが迫る「竹林の湯」、ヒノキの香りと温かさに包まれる「双檜の湯」、川のせせらぎ音が楽しめる「渓流の湯」の3つの風呂が、朝、昼、夜と様々な表情を見せる。湯と共に、移ろう風情をゆったりと味わってみてはどうだろうか。

▽湯峡の響き 優彩は熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉。☎0967・44・0111。http://www.yusai.com/

竹林の湯

鹿児島県・指宿温泉

指宿白水館

風呂の歴史を再現した大浴場

鹿児島県指宿温泉にある「指宿白水館」（下竹原和尚社長）は、国賓やVIPクラスを迎え入れるだけのサービスと施設を持つトップレベルの国際観光旅館。伝統的な日本の旅館と、近代的なホテルやリゾートホテルの魅力を合わせ持っている。

温泉・浴場

敷地内には800坪の宮廷風庭園があり、錦江湾、美しい指宿の海岸線や砂浜も望める。

メーンの温泉施設は、日本のお風呂の歴史を再現した豪華な大浴場「元禄風呂」。元禄風呂には、江戸時代の銭湯を模した「花魁風呂」「浮世風呂」、蒸し風呂「江戸石榴風呂」、黒鉛軽石を使った「樽風呂」などがある。

屋外には、露天風呂に加え、打たせ湯、釜風呂があるる。源泉の泉質は、ナトリウム―塩化物温泉。

同館では、指宿名物の砂むし温泉が館内で利用できる。砂むし温泉は、温泉の中でも独特な物で、学術的にも医学的にも研究が進んでいる世界に誇れる日本の文化。美容、健康増進、ダイエットなどを目的に訪れる人も多い。

また、美容と健康に効能があるとされる「神黒石（ブラックシリカ）」を敷き詰めたストーンエステ（岩盤浴）の施設もある。

料理は、毎月献立が変わり、四季折々の味覚が楽しめる。夕食時には、今や幻の焼酎に数えられる「森伊蔵」を常時注文できる。

08年2月には、同館敷地内に薩摩ゆかりや中国の名品などの美術品を集めた「薩摩伝承館」をオープン。創業60周年を迎えた同館が、今まで収集してきた美術品3千点の中から380点が展示されている。薩摩の歴史、文化を世界へ伝える。建物は、京都の平等院鳳凰堂をイメージした重厚なつくり。館内には、多目的に利用できるイベントホールやオリジナルグッズをそろえたショップを併設。レストランでは、鹿児島の食材を使った料理を提供する。

▽指宿白水館は鹿児島県指宿市知林の里。☎0993・22・3131。http://www.hakusuikan.co.jp/

日本の風呂の歴史を再現した「元禄風呂」

「薩摩伝承館」

鹿児島県・霧島温泉

霧島山上ホテル

自然林に囲まれて入浴

国立公園、霧島連峰の中腹にある山荘風ホテル・霧島山上ホテル（木佐貫斉社長）の自慢の1つが温泉だ。桜林の湯、呉竹の湯、展望露天風呂、岩露天風呂、桧露天風呂――と異なる入浴施設がそろっている。

温泉・浴場

低張性、高温泉の単純硫黄温泉で、かけ流し。神経痛、関節痛、筋肉痛などに効能がある。

霧島は自然林豊富で、緑あふれる地域。岩露天風呂はそうした自然林に囲まれ、温泉につかりながら森林浴ができ「心身ともにリフレッシュできる」と評判だ。

展望露天風呂からは白く輝く錦江湾に浮かぶ桜島を臨む風景が素晴らしい。また、夜は西方向の高台にある鹿児島空港の灯りが一筋の彩を楽しませる。時間によって異なる風景を湯につかりながら見るのは何とも贅沢。

▽霧島山上ホテルは鹿児島県霧島市牧園高千穂3761。☎0995・78・2711。http://www.sanjo-hotel.co.jp/

岩露天風呂（龍神乃湯）